

今年、さまざまな新路線が開通しました。各地方に新しい電車が走るようになって、近くに住む人達は車を使わずに、さらに便利に通勤・通学・外出ができ、混雑の解消やその地区の活性化につながります。また、沿線のスポットにも多くの方がよりスムーズにおとぎれることができるようになり

新しい路線、続々と

ますます便利に



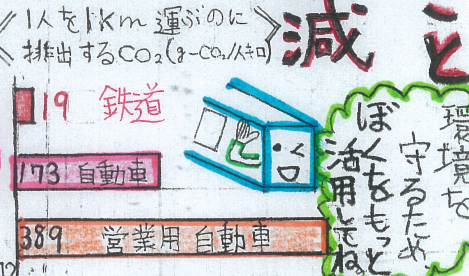
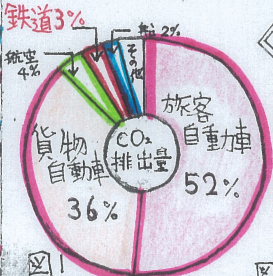
今年開通の新路線

- ★東京メトロ副都心線 (東京)
- ★日暮里舎人ライナー (東京)
- ★中之島新線 (大阪)



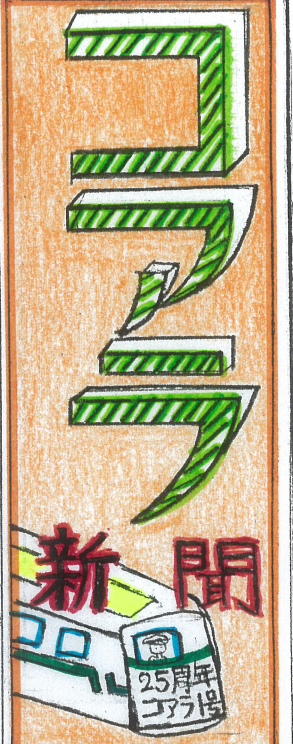
地球を守ろう

地球温暖化は、最近の猛暑や洪水、大型台風を引きおこし災害を招いています。氷のない北極、絶滅する生物、食糧不足になる前に、その原因のCO₂を減らさなければなりません。2006年のCO₂排出量は合計13億4000万トンで運輸部門は約19%を占めます。その内訳は自動車88%、航空4%、鉄道3%です。(図1) 自動車利用を控えて、CO₂排出量が少ない身近な鉄道を活用する事により、温暖化を防げるのです。



一人一人が今できること 鉄道の利用でCO₂削減

環境を守るため、ほんのちょっと活用をね



国府台女子学院 小学部5年菊組 黒沢優子

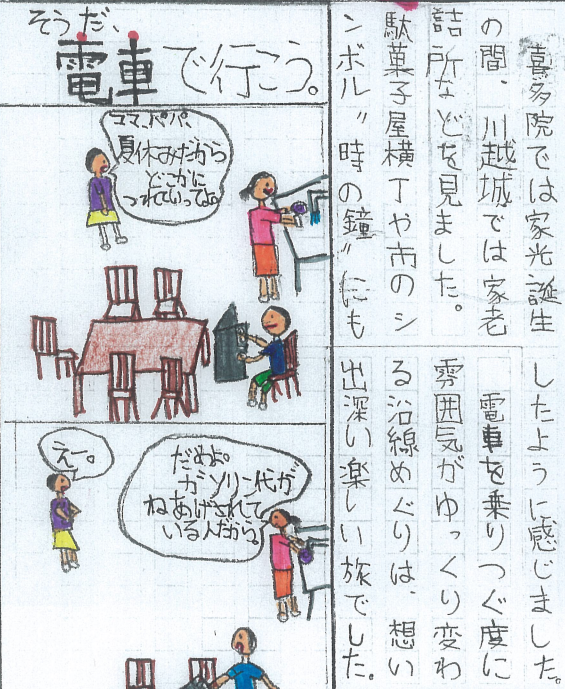
再び利用で
私は使用後のきつぷり
やブレーキが再利用されることで、温暖化の防止に大きく役立っていることを知り、とても驚きました。

電車で行こう

使ったきつぷりの行方
使われたきつぷりや定期券などは、トイレ、トパーパーやベンチなどにリサイクルされ、駅で使用されています。再生ブレーキとは、電車がブレーキをかけたときに発生する電力を架線に戻し、他の電車が使えるようなシステムです。

排出量が最少

1人を1km運ぶのに排出されるCO₂の量は、自動車173gに対して、鉄道19g、自動車の1割です。私も通学に電車を利用しています。渋滞もなく、5年間皆勤です。



時を越えて 小江戸川越

喜多院では家光誕生の間、川越城では家老詰所などを見ました。駄菓子屋横丁や市のシンボル「時の鐘」にも行ききました。行き、タイムスリップしたように感じました。電車を乗りつぐ度に爽やかな気がよくなり、変わる沿線めぐりは、想い出深い楽しい旅でした。

マナーを守り 快適車内に

私は、毎日電車に通学しています。皆さんの重い荷物がある、でも座席には置かずひざの上に置いてあります。子供からお年寄り、体調のすぐれないユーカーが丘線、京成線、東京メトロ副都心線、東武東上線を利用し、乗りかえごとに風景が変わるのを楽しみなが、埼玉川越

トッパサセたいです。ストップ地球温暖化

新聞づくりで

この新聞を作るにあたり、環境について勉強しました。身近な乗り物一つで、環境が変わってしまうことを知り、とても驚きました。地球温暖化をみんなですっ

席をゆずって
ありがとうございます
私が友達と電車に乗っていた時、小さな子供を連れただお母さんが乗ってききました。友達と「どうしよう」と顔を合わせた後、勇気を出して「どうぞ」と言いました。とてもドキドキしましたが、ありがとうございます。の一言で、ゆずってよかったです。ありがとうございます。思いました。